

入院中の転倒予防に関する 調査のご案内

いなべ総合病院では、天理医療大学・奈良県立医科大学と共同で60歳以上の入院患者さんの診療情報を用いて、転倒予防に関する調査を実施いたします。診断と治療に関する基礎情報は、個人情報と切り離してデータを用いるため、患者さんの負担はなく、プライバシーが侵害されることはありません。参加を拒否することも可能です。本調査への協力を望まない方は、下記へご連絡下さい。また、現状についての調査ですので、参加していただける場合でも、拒否された場合でも現在の治療には全く影響はありません。皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

院長

1. **対象者:**いなべ総合病院へ入院した60歳以上の男女。
2. **調査名:**「病床の明るさが高齢者の病院内転倒に及ぼす影響に関する前向きコホート研究」
3. **研究実施機関:**いなべ総合病院、天理医療大学、奈良県立医科大学。
4. **本研究の目的:**本研究では、病床の明るさを測定し、入院中の転倒との関連を検討いたします。
5. 本研究は文部科学省科学研究費補助金で実施します。
(基盤研究(C)(課題番号:15K08827)平成27年～平成30年度)
6. **患者さんの負担とプライバシーの保護について**
調査には、既存の診療情報から個人情報を切り離したデータを用いるため、患者さんの負担はなく、プライバシーが侵害されることはありません。
7. **お問い合わせ:**本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へお願いいたします。

●申し出先

いなべ総合病院 電話番号: **0594-72-2000** (看護部長・副看護部長)
研究代表者 (天理医療大学 医療学部 岩本淳子) から連絡いたします。